

2024/8/1

報道関係 各位

「かわさき夏の子ども体験教室 2024」 —ライフサイエンスのふしぎ—

開催の
ご連絡

「かわさき夏の子ども体験教室」は、地域に開かれた学園の取組の一環として、2009年に始まり、毎年大変好評いただいているイベントです。15回目の開催となる今年は、約1,000名のご応募をいただきました。（※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2020年は中止、2021年・2022年はWebで開催。）

小中学生を対象に、医療・福祉への興味や関心を高め、将来の学びへのモチベーションの向上を図ることを目的としており、災害救助体験、医師体験、看護師体験など、学年に応じたさまざまな体験やドクターヘリ見学をすることができます。

日 時： 8月20日(火)、21日(水) ※両日とも同じ内容
[午前の部] 9:00～11:30(小学1～4年生対象)
[午後の部] 13:30～16:00(小学5・6年生、中学生対象)
会 場： 川崎医科大学 現代医学教育博物館（倉敷市松島577）
参加者： 2日間で、小中学生110名と保護者110名、計220名
参加費： 無料 ※申込は終了しています。
主催： 川崎医科大学
概 要： ドクターヘリ見学、
体験教室 [午前の部]A・Bコース、[午後の部]C・Dコースに分かれて実施

■詳細は別紙チラシ及びWebサイトをご参照ください。

https://k.kawasaki-m.ac.jp/data/summer2024/summer_dtl/



■取材の場合は、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。
(駐車場のご案内をいたします。)

体験教室の講師は、川崎医科大学や川崎医療福祉大学の教員らが務め、教材やテキストの制作準備、見学の案内、会場内外の誘導などの運営には、教職員と学生が関わり、学園を挙げて取り組んでいます。

2023年開催の様子



【災害救助体験】



【医師体験】

<問合せ先>

(本イベント広報担当)

学校法人 川崎学園 大学事務局

総務部 広報連携室

Tel:086-462-1111(代)

内線:16058、16059

午前の部【小学1～4年生対象】

開講式	9:00～	
ドクターヘリ 見学	9:10～9:50	※出勤中で見学ができない場合があります。
コース別体験 (90分)	10:00～11:30	A・Bコースに分かれて体験
<p>Aコース 応急処置をやってみよう 15名</p> <p>講師 川崎医科大学 救急医学教室 准教授 川崎医科大学附属病院 救急科 副部長 井上 貴博</p> <p>災害救助体験をやってみよう。だれかを救えるヒーローになろう! いざという時のための応急処置、心肺蘇生などを勉強し、災害現場での救助医療活動を実際にやってみよう。</p> <p>Bコース からだのしくみを見てみよう 15名</p> <p>講師 川崎医科大学 副学長、病理学教室 教授 川崎医科大学附属病院 病院病理部 部長 川崎医科大学 現代医学教育博物館 副館長 森谷 卓也</p> <p>ひとのからだのひみつにせまる、ワクワクの大調査! 「ちょうしんきを使ってみよう」「たべものがウンチになるまでの道の長さ」 「ひとのほねっていくつある?」「血えきはなにでできているのかな?」 見て、聞いて、ためして、楽しくからだのしくみが学べるよ。きみも「からだ博士」になっちゃおう。</p>		

午後の部【小学5・6年生、中学生対象】

開講式	13:30～	
ドクターヘリ 見学	13:40～14:20	※出勤中で見学ができない場合があります。
コース別体験 (90分)	14:30～16:00	C・Dコースに分かれて体験
<p>Cコース あなたも外科医になってみよう 15名</p> <p>講師 川崎医科大学 総合外科学教室 准教授 川崎医科大学総合医療センター 外科 副部長 吉田 和弘 川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科 教授 茅野 功</p> <p>さあ、いつもよりもっとカッコいい君になっちゃおう! 腹腔鏡手術でゲームをしたり、実際の器具を使って簡単なオペを体験できるよ。 令和のスーパードクターを目指そう!!</p> <p>Dコース あなたも看護師になってみよう 10名</p> <p>講師 川崎医科大学附属病院 看護部長 平松 貴子</p> <p>感染対策(マスク、エプロン、手袋)、カルテを作る(体温、脈拍、血圧測定)、赤ちゃんの成長をみる、包帯を巻く、注射器に触るなど看護師の仕事体験してみよう。</p>		

※同じ内容を2日間実施